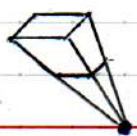
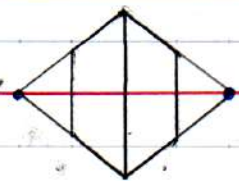
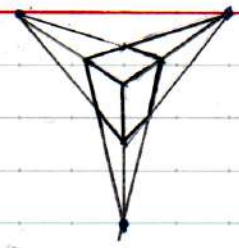


赤シートを使って勉強しましょう

・平面の画面に奥行きや立体を持たせて表す図法を遠近法という。

・物体の奥行きを表す平行線を目で追うと最終的にある一点(⇒消失点)に集中する遠近法を線遠近法という。

	<p><u>一点透視図法</u></p>	<p>水平線上に<u>1</u>つの消失点を持つ線遠近法 正面から見た形を描くのに適している。</p>
	<p><u>二点透視図法</u></p>	<p>水平線上に<u>2</u>つの消失点を持つ線遠近法。 斜めから見た形を描くのに適している。</p>
	<p><u>三点透視図法</u></p>	<p>水平線上の2つの消失点に加え<u>縦</u>方向にもう一つの消失点を持つ線遠近法。 立体を下から<u>見上げた</u>形(蟻の視点)や上から<u>見下ろした</u>形(鳥の視点)を描くのに適している。</p>

・近くを濃くはっきりと表し遠くを淡くぼかして表す遠近法を、空気遠近法という。

・暖色系(進出・膨張)と寒色系(後退・収縮)の性質を利用した遠近法を、色彩遠近法という。